

ROE 革命の財務戦略

●プログラム●

【開催主旨】

本セミナーでは、コーポレートガバナンス・コードに係る投資家サーベイにフォーカスして、「目的を持った対話」を掘り下げていきます。そこでは、資本生産性を高めること、端的には ROE 経営の重要性も指摘されており、日本企業は一層ガバナンスを改善し ROE を高めることが求められます。もちろん、Comply or Explain の精神で自社の独自の状況につき説明責任を果たすことも大切です。

また、CSR(企業の社会的責任)との調和も前提になります。企業と投資家が対話して持続的な企業価値向上に貢献するというのがアベノミクスの趣旨ですが、本セミナーでは、「伊藤レポート」執筆委員、現役 CFO かつ大学教員である講師が、そのための道筋を「エクイティ・スプレッド」と「非財務情報」の同期化モデルを提案することで示していきます。また、その説明ツールとしての「統合報告」の具体的事例も紹介します。

- ◆日時：2016年3月14日(月) 13:30~16:30
- ◆会場：東京・麹町 「企業研究会セミナールーム」
- ◆講師：エーザイ(株) 常務執行役 CFO / 早稲田大学大学院 講師 柳良平氏

【略歴】

公職として、東京証券取引所上場制度整備懇談会委員、経済産業省企業報告研究会委員(伊藤レポート執筆委員)、米国公認管理会計士協会(IMA)日本支部常任理事、日本管理会計学会常務理事、日本 IR 学会理事の任にある。職歴としては、都市銀行支店長、メーカー IR、財務部長、UBS証券エクゼクティブディレクター等を経て現職。米国公認管理会計士・米国公認財務管理士。京都大学博士(経済学)

【著書】

- 「企業価値最大化の財務戦略」(単著 同友館 2009年)
- 「企業価値を高める管理会計の改善マニュアル」(単著 中央経済社 2010年)
- 「コーポレート・ファイナンスの実務」(共著 中央経済社 2011年)
- 「日本型脱予算経営」(単著 同友館 2011年)
- 「企業価値評価改善のための財務・IR&SR 戦略」(共著 中央経済社 2013年)
- 「ROE 革命の財務戦略」(単著 中央経済社 2015年近刊)

●参加要領●

一般社団法人 企業研究会 セミナー事務局宛 **FAX 03-5215-0951**

*当会ホームページ (<https://www.bri.or.jp>) からもお申し込みいただけます

●受講料●1名(税込み、書籍、資料代含む)

正会員	34,560円	本体価格 32,000円
一般	37,800円	本体価格 35,000円

- 申込書に所定事項ご記入の上、下記担当者あてに FAX いただくか、当会ホームページからお申し込みください。後日(開催日1週間~10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。
- 申込書を FAX にてご送信いただく際は、FAX 番号をお間違えないようご注意ください。
- 会員企業のご確認、その他セミナーに関するご不明な点につきましては、当会ホームページより【TOP】→【公開セミナー】→【よくあるご質問】をご参照下さい。
- 最少催行人数に満たない場合は、中止とさせていただきます。

一般社団法人企業研究会

担当：村野 E-mail murano@bri.or.jp

〒102-0083

東京都千代田区麹町 5-7-2 麹町M-SQUARE 2F

TEL 03-5215-3550 FAX 03-5215-0951

151827-0601	※ 2016.3.14 ROE革命の財務戦略		
会社名			
住所	〒		
TEL	FAX		
部課 役職		フリガナ お名前	
e-mail			
部課 役職		フリガナ お名前	
e-mail			

ROE 革命の財務戦略

1. 良い ROE と悪い ROE を区別する（はじめに）
2. コーポレートガバナンス・コードと資本生産性（ROE）の論点
 - （1）外国人投資家は日本企業の資本生産性をどうみているか
 - （2）世界の投資家サーベイの示唆（ガバナンスと ROE、資本コストのレベル、伊藤レポート支持率、ISS 支持率、エクイティ・スプレッド支持率等）
3. 伊藤レポートの ROE8%とエクイティ・スプレッド
 - （1）伊藤レポートの ROE8%の背景とエクイティ・スプレッドの概念
 - （2）ROE（株主資本利益率）：投資家が最重視する KPI、価値創造との相関
 - （3）COE（株主資本コスト）：投資家の期待収益率、定量分析・定性分析
 - （4）「8%は魔法の数字」：一般に ROE8%を超えて初めて価値が創造される
4. エクイティ・スプレッドの実証研究
 - （1）ROE とエクイティ・スプレッドは累積超過リターンを生む
5. 非財務資本との関係：ROE と CSR 経営の同期化（論語と算盤）
 - （1）企業と投資家の対話のアジェンダの提案：非財務情報も重視すべき
 - （2）企業の社会的責任と経済的価値の代理指標 ROE の両立を求めて
6. エーザイの統合報告の具体的事例から（おわりに）

※副教材として、講師著「ROE 革命の財務戦略—外国人投資家が日本企業を強くする—」
（柳良平著 中央経済社 2015 年 9 月発行）を当日配布予定